

令和7年12月20日(土)

観察会報告

亀城公園 自然観察会

出会った生き物、観察会の様子

テーマ：冬の訪れ

早朝からの小雨で、幾らか心配されましたが、曇り空の中、観察会を実施することができました。スタート後すぐに、「あの声、何ですか?」。公園のあちらこちらから鳴き声が聞こえてきます。ヒヨドリたちです。10月では、渡っていく群れもいくつか出会いました。

池を目指して進むと、すぐにタンポポの姿を発見。宝物『タンポポの一生』探し活動です。狭いエリアで「タンポポの開花個体」「花の蕾」「綿毛の蕾」「綿毛」「綿毛の飛散後の姿」を確認できました。「この時期のタンポポ、セイヨウタンポポだったのではなか!」少し進むと、「ツワブキが綺麗ですねえ」「イロハモミジも黄色の葉、なかなか綺麗です」の声。

池に来ると、昨日、確認できたカワセミ。残念ながら、本日は出会えませんでした。「昨年、見られた『センニンソウ』無いですねえ!」今年は、暑い夏が長く続いたせいでしょうか、「仙人の髭」は見られません。その年の気候変動を、ここでも実感することとなりました。

宝物『花の香り』体験です。「お茶の花」では、「あまり好きな匂いではないです」「柔らかい香り」と、人によって匂いの感覚の違いが見られました。「ニイラギ」「カンツバキ2種」の香りも体験。カンツバキは、花色の違いで、香りもかなり違うことを感じます。

逢妻川に向かいます。途中、宝物『つる植物』アサガオやヘクソカズラです。源氏物語「朝顔」のお話「朝顔の君の魅力」を楽しみました。側溝には「ヒロハフウリンホオズキ」「イヌホウズキ」が開花していました。堤防に上がると、クイズ「水鳥の声?」確認です。「ガー」「ピーユー」「クウェ」の声。ヒドリガモやオオバンたちの鳴き声を確認できました。「あそこで、4羽のカンムリカイツブリが集まっている」の声。皆さんでシェアできました。

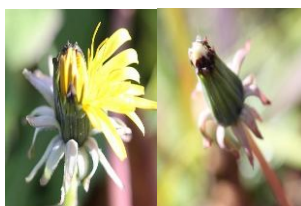
宝物『葉痕の顔』。クズ、サクラ、センダン。枝の場所をうまく探せば、面白い顔がいくつも見られます。冬の植物観察の楽しみの一つです。

次の観察会は、令和8年3月21日(第3土曜日)『<テーマ> 春との出会い』です。

刈谷市体育館南 東屋・時計塔前 9時30分集合



ヒヨドリ



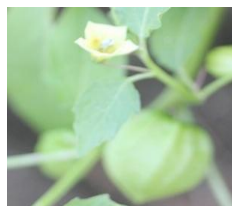
タンポポの一生



花の香体験「お茶の花」



集合場所



ヒロハフウリンホオズキ



クイズ 水鳥の声?



カンムリカイツブリ



『葉痕の顔』

今後の開催[いずれも第3土曜日]
3月21日(土):春との出会い
5月16日(土):近づく夏
10月17日(土):秋を楽しむ
12月19日(土):初冬の自然

お問い合わせ
西三河自然観察会 中川 秀彦
TEL: 080-5134-179

詳細は
亀城公園自然観察会

検索

URL <https://tsunagaru.genki365.net/G0001090/>

主催：西三河自然観察会・亀城公園自然観察会 / 後援：刈谷市教育委員会